



(仮称) 子ども包括支援センター設計業務 (抜粋)



問い合わせ先

**子育て課、保育課、子ども家庭支援センター、
健康課、企画経営課**



1. 施設の基本理念

■施設の基本理念

「すべての子どもの健やかな成長を切れ目なく支援する子ども・家庭・地域の子育て機能の総合支援拠点」として、円滑な支援を実現するための市役所との連携や保育園などの西側道路からの街並みとしての景観と調和した、自然豊かなまち日野市の魅力を大切に捉え、誰もが気軽に訪れやすく、親も子も安心して過ごせる「心の拠り所」となる温かみのある施設を目指します。

→（仮称）子ども包括支援センター基本方針及び基本計画もご覧ください。
詳しくは日野市ホームページへ。





2. 敷地条件概要

- ・ **建設地** 日野市神明一丁目13番地の2
- ・ **敷地面積** 1,300.00m²
- ・ **用途地域** 第2種中高層住居専用地域
- ・ **法建ぺい率** 60%
(準防火地域内で耐火又は準耐火建築物の場合は+10%)
- ・ **法容積率** 200%
- ・ **防火地域** 準防火地域
- ・ **高度地区** 第2層高度地区



3. 建築計画概要

- ・ **建物名** (仮称) 子ども包括支援センター
- ・ **用途** 1階：事務室、2～3階：児童厚生施設
- ・ **構造** 鉄骨造
- ・ **階数** 3階
- ・ **最高高さ** 13.300m
- ・ **延べ面積** 2,264.14m²
- ・ **建築面積** 837.50m²
- ・ **容積率** 174.17%
- ・ **建ぺい率** 64.42%



4. 諸室概要

(1) 1階

風除室、エントランスホール、コンシェルジュカウンター、カフェ、実践女子大活動室、保育課、子育て課、ミーティングスペース、キッズコーナー、個別相談ブース、調乳・授乳室 WC 等々

(2) 2階

子ども家庭支援センター、ミーティングスペース、ミーティングルーム、相談室1~5、職員休憩室、職員更衣室、調乳・授乳室、WC 等々

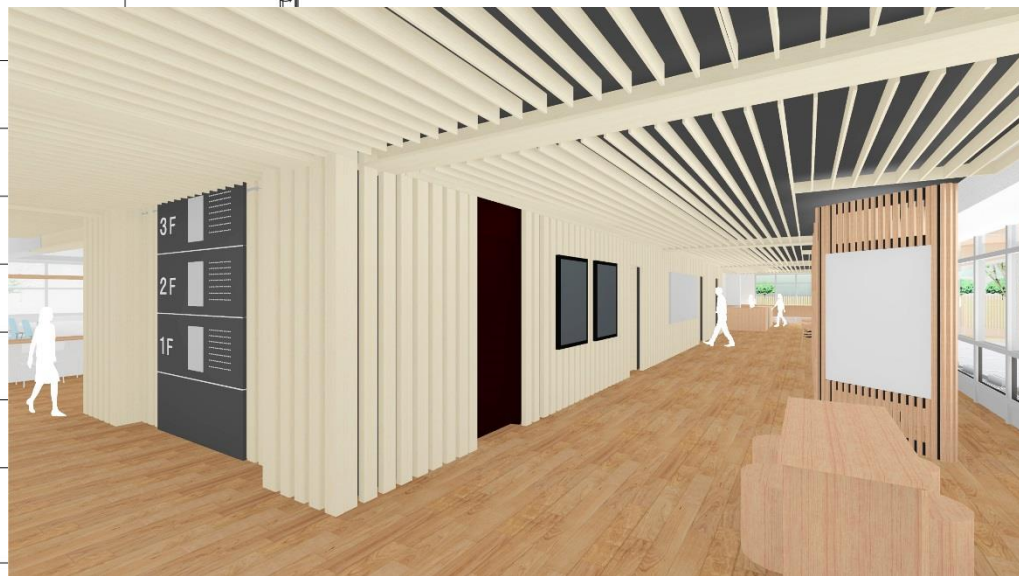
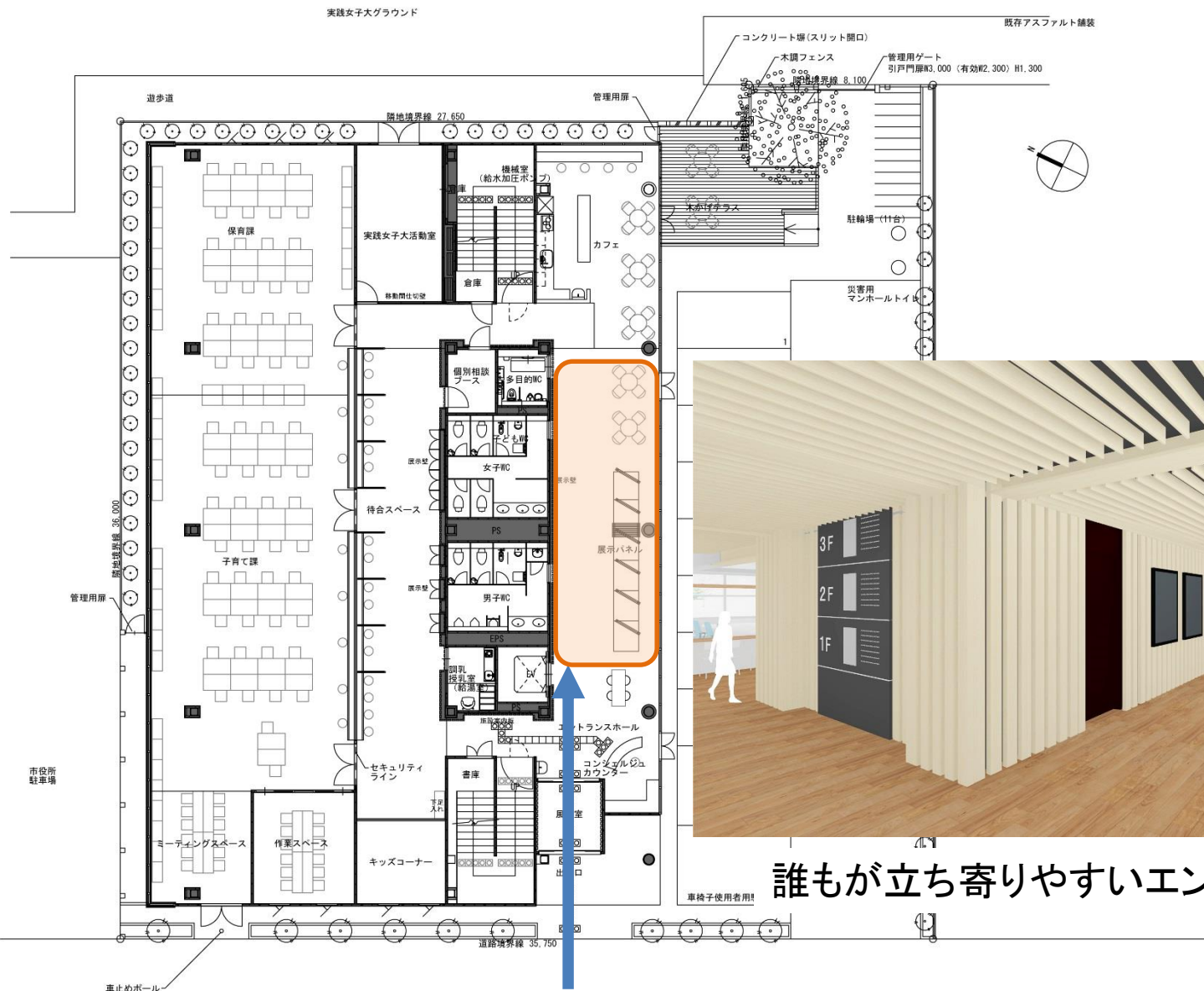
(3) 3階

子育てひろば、飲食コーナー、多目的室、防火倉庫、中高支援フリースペース、中高支援会議室、調乳・授乳室、おむつ替え室、WC 等々





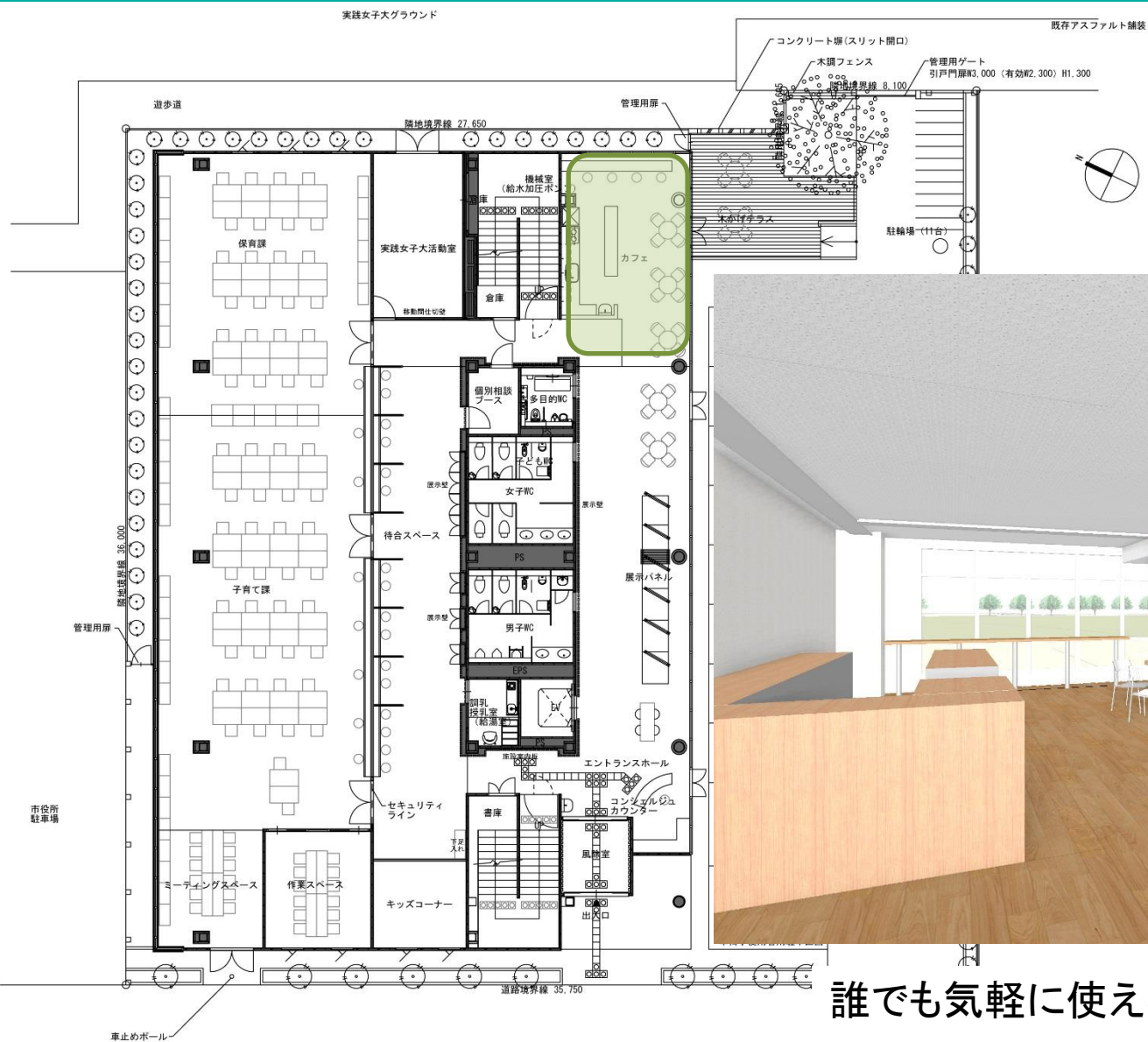
5. 配置図、1階平面図



誰もが立ち寄りやすいエントランスホール



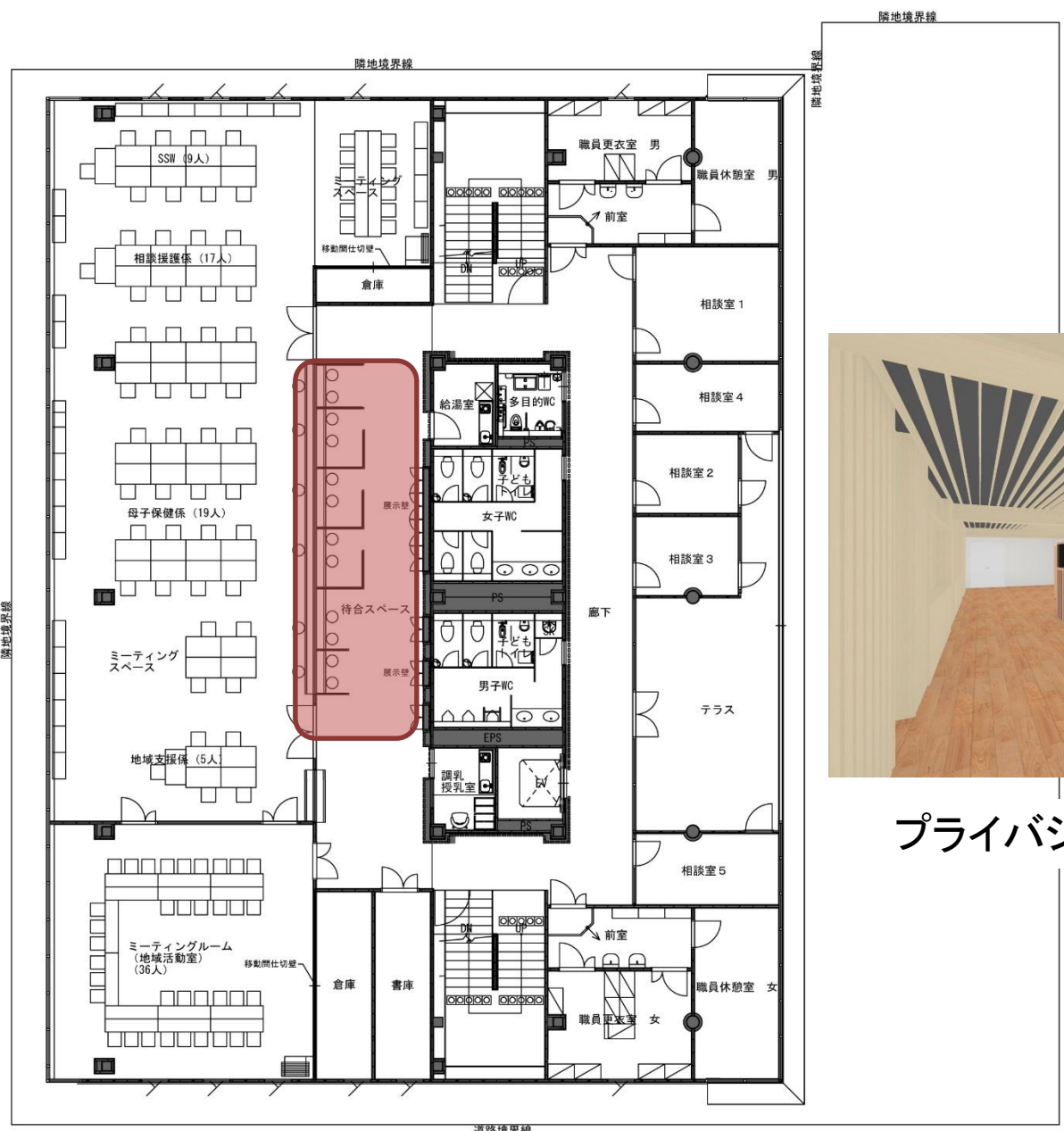
5. 配置図、1階平面図



誰でも気軽に使えるカフェスペース



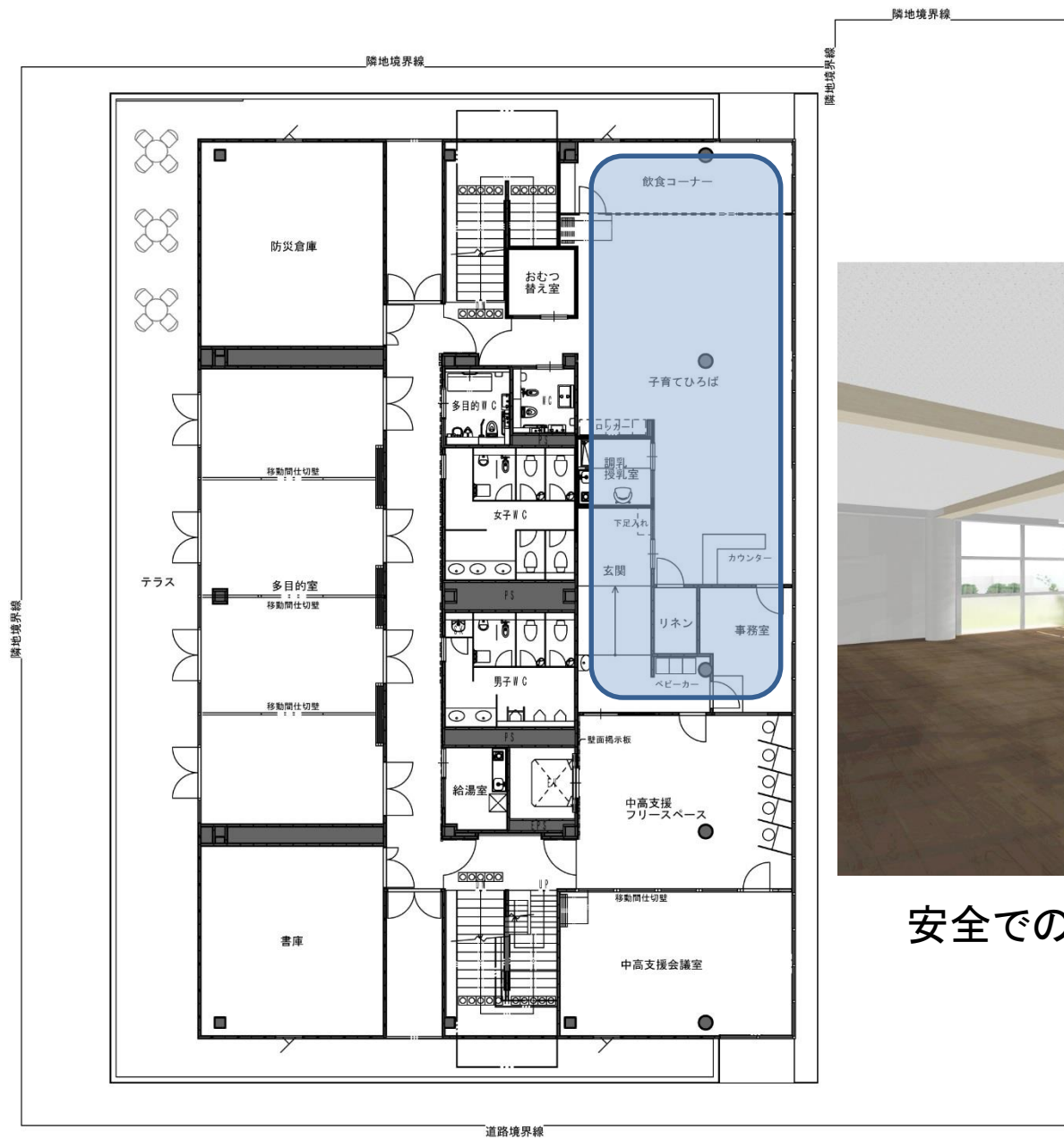
5. 2階平面図



プライバシーに配慮した受付スペース



5. 3階平面図



安全でのびのびと遊べる子育てひろば



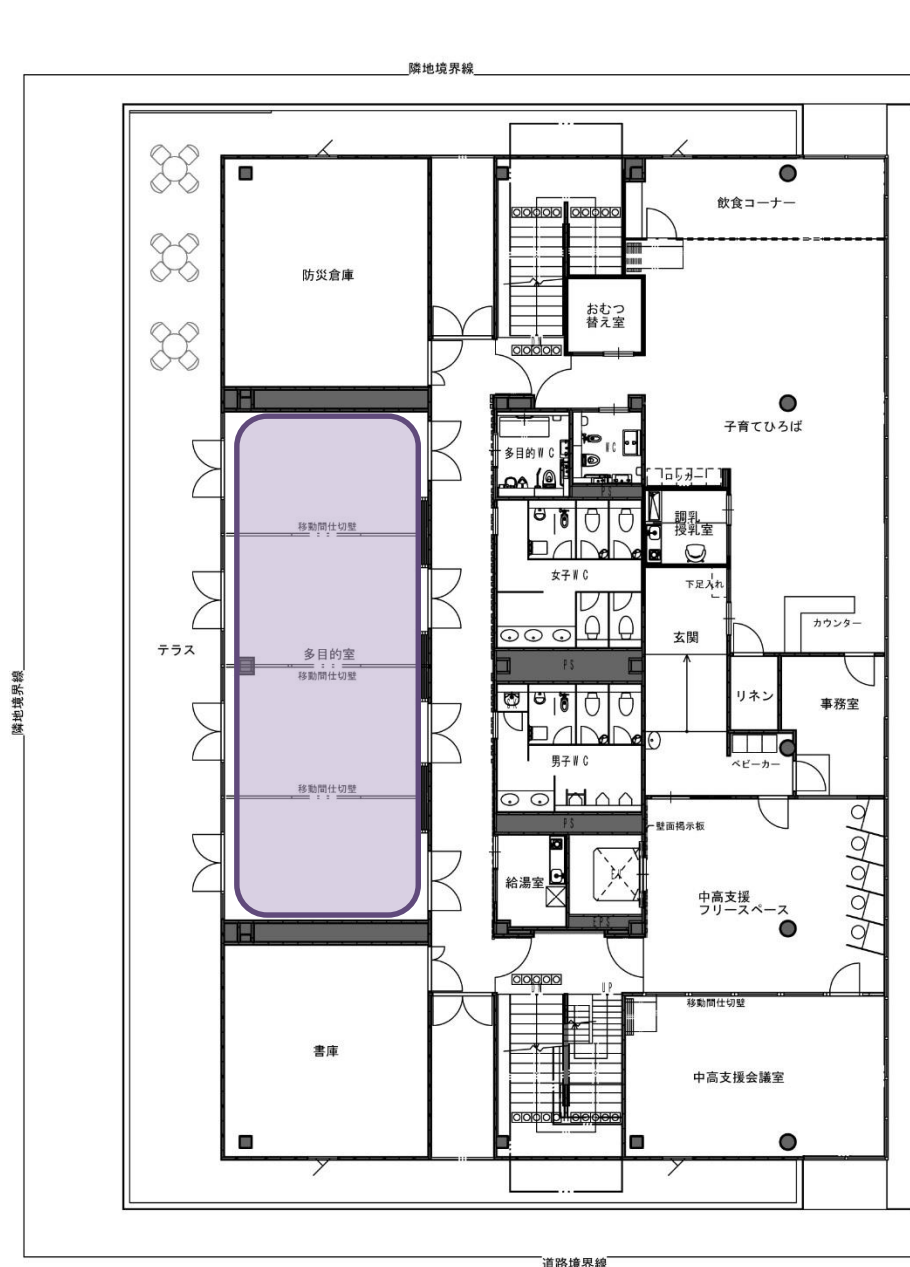
5. 3階平面図



学校外での活動の場が広がる
中高支援スペース



5. 3階平面図



日常の多様な使い方のほか
災害時は避難所になる多目的室



6.環境配慮設備の導入

(1) LED照明

- ①消費電力の低減
- ②ランニングコストの低減
- ③環境配慮



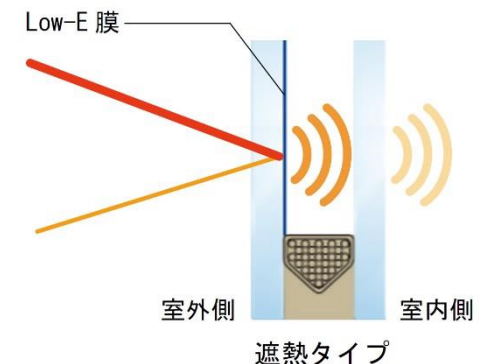
(2) 太陽光発電パネル

- ①日常の省エネルギーだけでなく災害時にも活用できる自然エネルギー
- ②環境教育、啓発の実教材として利用できるシステム



(3) Low-E 複層ガラス (エコガラス)

- ①熱負荷を低減して建物内の温度変化を抑え、空調の運転エネルギーを省力化





7.災害時の機能

(仮称) 子ども包括支援センターは「すべての子どもの健やかな成長を切れ目なく支援する子ども・家庭・地域の子育て機能の総合支援拠点」であり、3階の多目的室や各階の調乳授乳室、子どもトイレなどを整備することから、災害時もこうした設備を十分に活用し、災害時に大勢の方が避難する一般の避難所では避難が難しい乳児や妊産婦の方が避難できるよう、福祉避難所としての機能を整備します。



子どもトイレ



妊婦が横になれる避難スペース



8.概算工事費

(1) 建築工事費	535,040,000円
(2) 電気設備費	146,729,000円
(3) 給排水衛生設備工事	105,160,000円
(4) 空調設備工事	69,707,000円
(5) 太陽光発電設備工事	22,092,400円

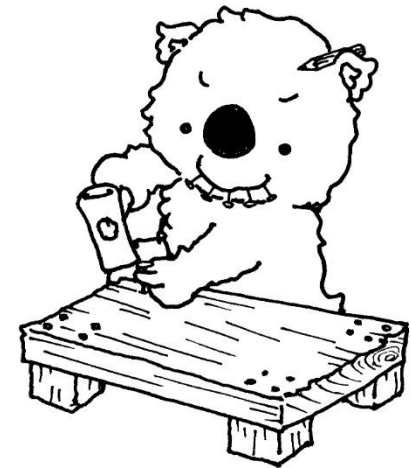
総工事費（税込み） 878,728,400円

特定財源については、子育てひろば事業、保育コンシェルジュ事業、産後ケア事業、子ども家庭支援センター事業等のための施設整備として、国の補助金の次世代育成支援対策施設整備交付金（ハード交付金）を、子育てひろば事業のための施設整備として、都の子供家庭支援区市町村包括補助金をそれぞれ獲得するために、関係機関と協議を進めております。



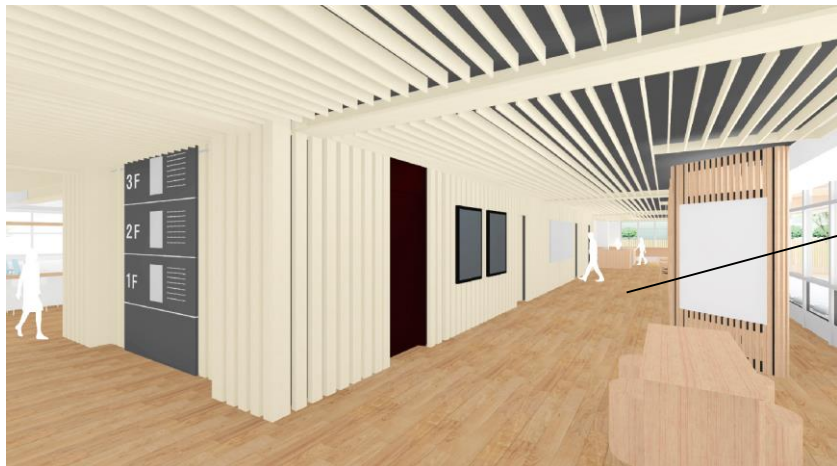
9.工事工程予定

- ・ 令和3年（2021年）12月 準備工事
- ・ 令和4年（2022年）1月 仮設工事
- ・ 令和4年（2022年）2月 基礎工事
- ・ 令和4年（2022年）5月 本体工事
- ・ 令和4年（2022年）11月 竣工



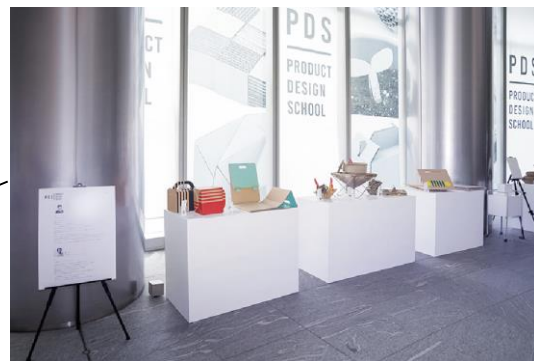


10. エントランスホールの活用イメージ



エントランスホールには、子育て情報の発信スペースや展示スペースがあったらいいな、といった提案があります。

あなたは、どんな機能や作り方に期待しますか？



電通ウェブサイトより



施設の中と外がつながる空間は、その施設での過ごし方に大きな影響をあたえます。

カフェのような誰もが立ち寄れる空間がそばにあったとすれば、どの様に使いたいですか？



アンパンマンミュージアムより

より使いやすい公共施設としていくために、ご意見をお寄せください。